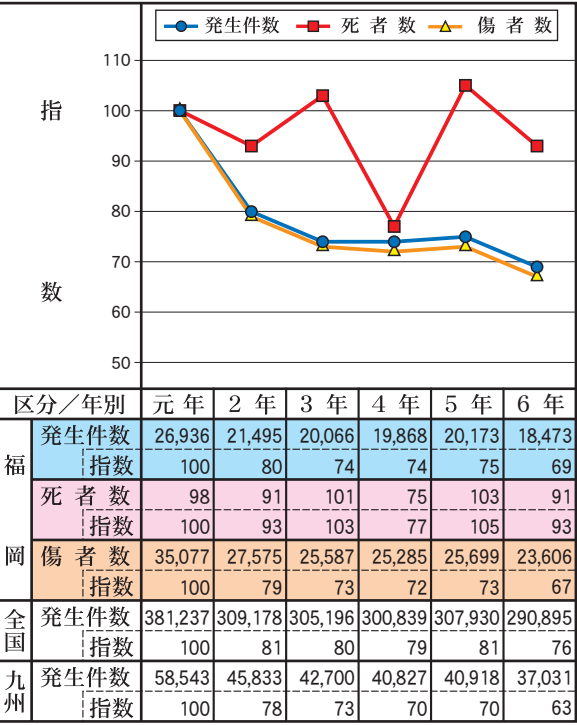


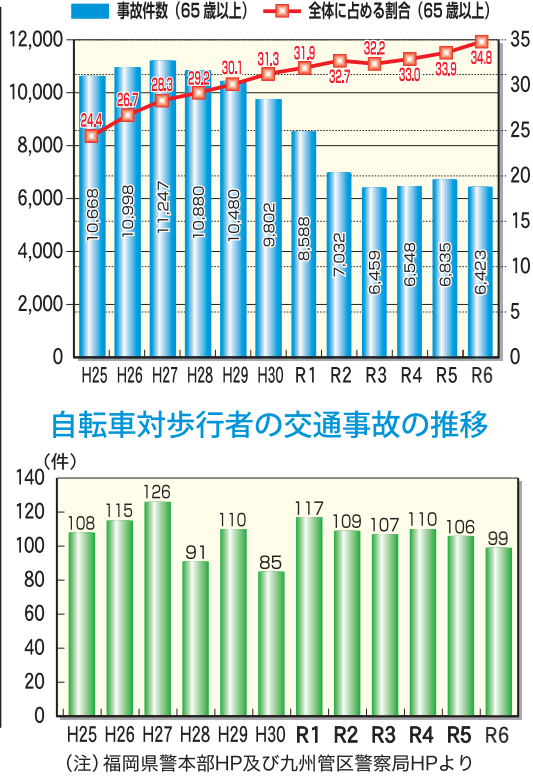
交通安全事業

通学路、交通事故が多発している道路、バリアフリー重点整備地区内の道路などについて、道路交通環境の整備を進めています。

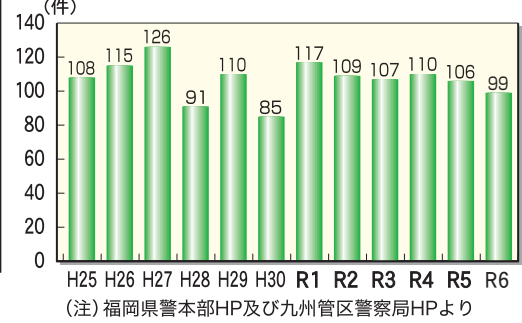
福岡県の交通事故の推移



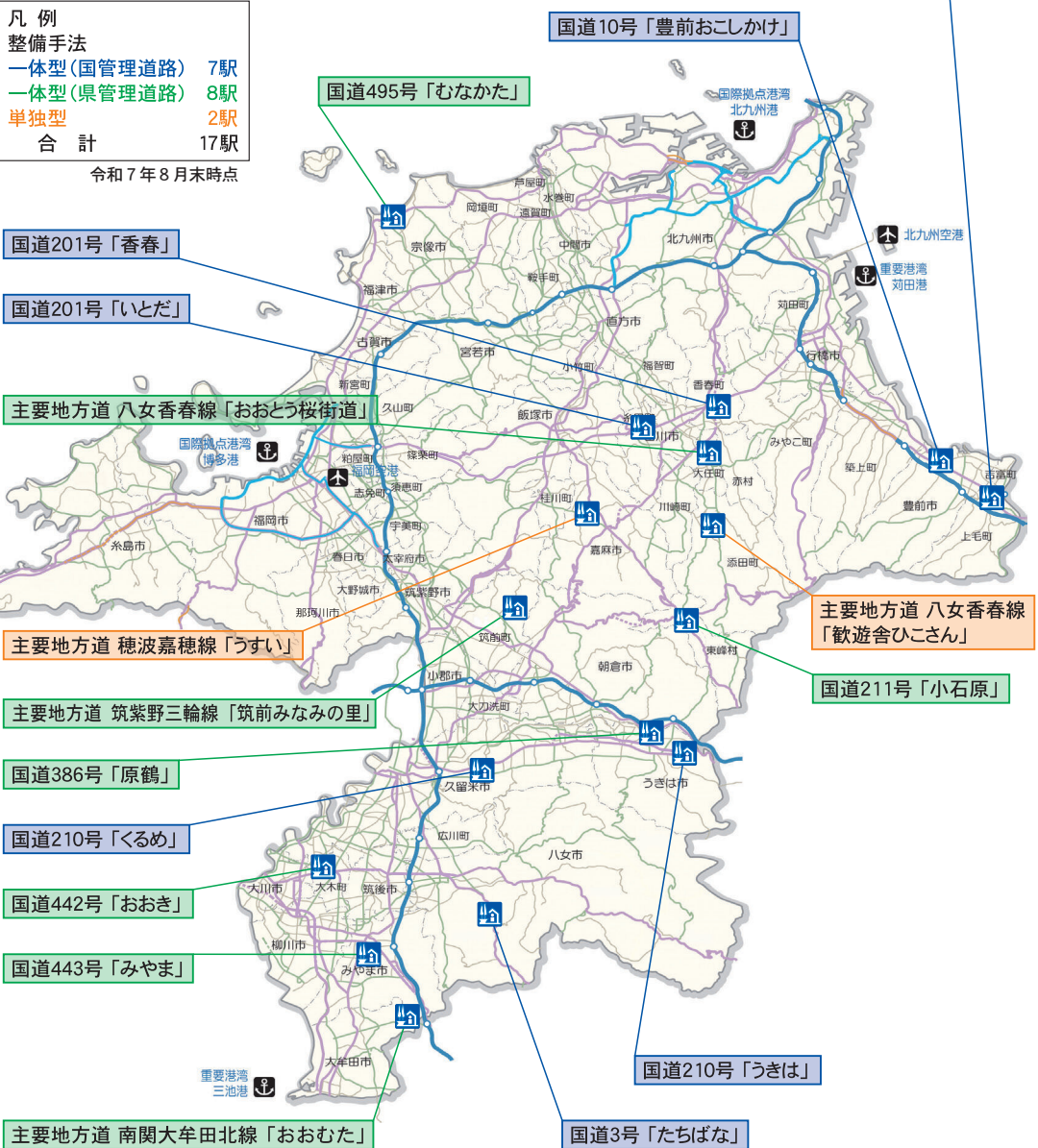
高齢者（65歳以上）の交通事故の推移



自転車対歩行者の交通事故の推移

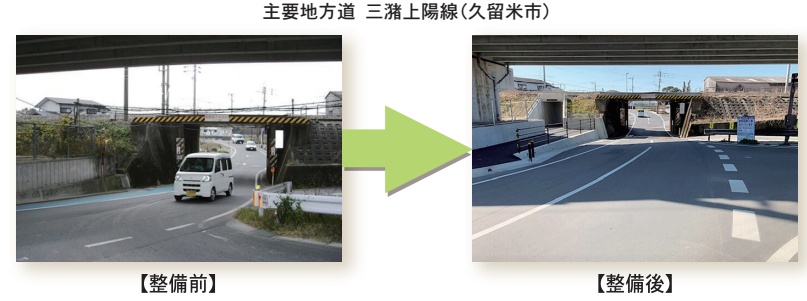


福岡県の「道の駅」



通学路の歩道等整備

小学校等に通う児童が利用する事故の危険性が高い通学路について、安全・安心な歩行空間の確保に努めています。



交通事故対策

事故危険箇所などの緊急性の高い箇所において、路面表示、交差点の改良、歩道等の整備、道路照明の設置など事故削減に努めています。



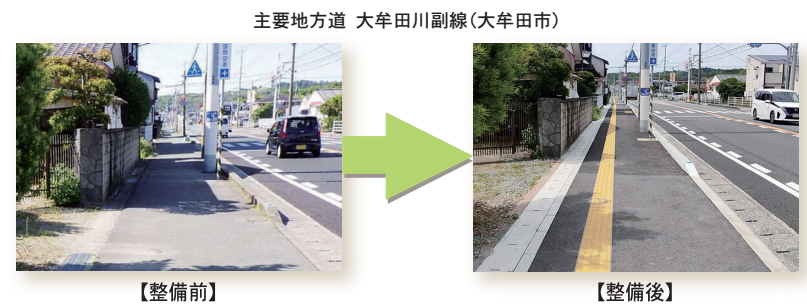
自転車走行空間の確保

安全な自転車走行空間の確保のため、自転車道や自転車通行帯の整備、路面表示(矢羽根)の設置など、歩行者と自転車の分離を進めています。



人にやさしい歩行空間の整備

高齢者、障がい者等の社会参加等を支援するため、旅客施設・官公庁施設・福祉施設・病院等の周辺において、既設道路の段差解消など歩行空間の整備を進めています。



無電柱化

「防災」「安全・円滑な交通確保」「景観形成・観光振興」の観点から、防災上重要な道路や景観の配慮が必要な道路等について電線管理者と協議を行い、無電柱化を推進しています。

